# 令和２年度
# クリーニング師学科試験問題

指示があるまで開いてはいけません

試験時間６０分

| | | | |
|---|---|---|---|
| 受験番号 | | 氏　名 | |

# 衛生法規に関する知識

**問１**　クリーニング業法第１条の条文について、（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものを１つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

この法律は、クリーニング業に対して、（　ア　）等の見地から必要な指導及び取締りを行い、もつてその経営を（　イ　）に適合させるとともに、（　ウ　）の利益の擁護を図ることを目的とする。

| | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 公衆衛生 | 公共の福祉 | 利用者 |
| 2 | 経済活動 | 国民の生活 | 利用者 |
| 3 | 経済活動 | 公共の福祉 | 経営者 |
| 4 | 公衆衛生 | 国民の生活 | 経営者 |

**問２**　クリーニング業法及び同法施行規則に規定する、利用者に対する説明義務等について述べたものですが、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

１　クリーニング所においては、苦情の申出先となるクリーニング所の名称、所在地及び電話番号のいずれか一つを店頭へ掲示しなければならない。
２　洗濯物の受取及び引渡しをしようとするときは、あらかじめ洗濯物の処理方法等について説明するよう努めなければならない。
３　クリーニング所を開設しないで洗濯物の受取及び引渡しをすることを営業としようとする車両を用いた店舗においては、苦情の申出先を記載した書面を配付する必要はない。

**問３**　クリーニング業法第４条に規定するクリーニング師の設置について述べたものですが、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

１　営業者は洗濯物の受取及び引渡しのみを行うクリーニング所であってもクリーニング師を置かなければならない。
２　営業者がクリーニング師であって、自ら、主として一のクリーニング所においてその業務に従事するときは当該クリーニング所については他にクリーニング師を置かなくてもよい。
３　営業者は、クリーニング所ごとに２人以上のクリーニング師を置かなければならない。

問４　クリーニング業法第５条に規定する営業者の届出等について述べたものですが、誤っているものを１つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

１　営業者は、そのクリーニング所の構造設備について都道府県知事の検査を受け、その構造設備が第３条第２項又は第３項の規定に適合する旨の確認を受けた後でなければ、当該クリーニング所を使用してはならない。
２　クリーニング所を開設する際に届け出た事項に変更が生じたときは、速やかに都道府県知事に届け出なければならない。
３　クリーニング所を開設しないで洗濯物の受取及び引渡しをすることを営業としようとする者は、都道府県知事への届け出を必要としない。

問５　クリーニング業法第９条の条文について、（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものを１つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

（　ア　）は、営業者又はその使用人で、洗濯物の処理又は受取及び引渡しの業務に従事するものが（　イ　）の疾病にかかり、その就業が公衆衛生上不適当と認めるときは、期間を（　ウ　）その業務を停止することができる。

| | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 厚生労働大臣 | 伝染性 | 定めて |
| 2 | 都道府県知事 | 感染性 | 定めず |
| 3 | 厚生労働大臣 | 感染性 | 定めず |
| 4 | 都道府県知事 | 伝染性 | 定めて |

問６　クリーニング業法に基づきクリーニング所の立入検査を行う権限を有している者の資格として、正しいものを１つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

１　毒物劇物取扱責任者
２　危険物取扱者
３　環境衛生監視員
４　環境衛生指導員

問７　クリーニング師免許の取消について述べたものですが、正しいものを１つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

１　厚生労働大臣は、クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して罰金以上の刑に処せられたときは、その免許を取り消すことができる。
２　都道府県知事は、クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して罰金以上の刑に処せられたときは、その免許を取り消すことができる。
３　都道府県知事は、クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して懲役以上の刑に処せられたときは、その免許を取り消すことができる。

問８　次の文は、環境保全等に関する法律について述べたものですが、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

１　「大気汚染防止法」において、テトラクロロエチレンは有害物質に指定され、洗たく業の用に供する洗浄施設は特定施設に該当する。
２　「建築基準法」において、引火性溶剤を用いるドライクリーニングを営む工場については工業地域における立地（建築）を禁止している。
３　「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」において、クリーニング所で使用されたテトラクロロエチレンや石油系溶剤などを含む廃油等の廃棄物は特別管理産業廃棄物に分類される。
４　「土壌汚染対策法」において、テトラクロロエチレンは、第一種特定有害物質（揮発性有機化合物）として指定され、規制の対象となる。

# 公衆衛生に関する知識

**問１**　次の記述はウインスローが提唱した公衆衛生の定義について述べたものである。（　　）に入る語句を下の枠内の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

公衆衛生とは、共同社会の（　１　）な努力を通じて、（　２　）を予防し、（　３　）を延長し、肉体的、精神的（　４　）と能率の増進をはかる科学であり、（　５　）である。

＜語群＞

| | | |
|---|---|---|
| ア．個人的 | イ．組織的 | ウ．学術的 |
| エ．災害 | オ．疾病 | カ．寿命 |
| キ．睡眠 | ク．安心 | ケ．健康 |
| コ．手段 | サ．技術 | シ．能力 |

**問２**　次の記述は地域保健法において定めている保健所の業務である。<u>誤っているものを１つ選び</u>、その番号を解答欄に記入しなさい。

１　人口動態統計その他地域保健に係る統計に関する事項
２　国民健康保険に関する事項
３　住宅、水道、下水道、廃棄物の処理に関する事項
４　栄養の改善及び食品衛生に関する事項

**問３**　次の記述は感染症に関する記述である。<u>誤っているものを１つ選び</u>、その番号を解答欄に記入しなさい。

１　感染症の流行には、感染源、感染経路、感受性のある個体（宿主）の３つの要因の存在があり、ひとつでも欠けると感染症は発生しない。
２　災害時の避難所等においては、飛沫感染や空気感染により感染症の集団発生が生じる恐れがある。
３　国内に常在しない感染症の病原体が船舶又は航空機を介して国内に侵入することを防止するため、検疫法により空港や海港などで検疫を行っている。
４　感染していても症状がない人は、病原体の増殖が抑えられているので、他者に感染を広める可能性はない。

問４　皮膚疾患とその原因の組み合せとして、正しいものを１つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

１　白癬疹　　－　真菌
２　疥癬　　－　細菌
３　伝染性膿痂疹　－　ウイルス
４　伝染性軟属腫　－　黄色ブドウ球菌

問５　次の記述はノロウイルスによる感染症に関する記述である。誤っているものを１つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

１　汚染された衣類等は、８５℃で１分間以上の熱水洗濯も有効である
２　消毒には、次亜塩素酸ナトリウムも有効である
３　ノロウイルスは症状が消失しても１週間程度、長いときには１ヶ月程度は糞便中に排出される。
４　感染から発症までは、１２時間程度と短い。

問６　次の記述は薬物乱用に関する記述である。正しいものを１つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

１　薬物乱用とは、ルールや法律から外れた目的や方法で使用することであるが、覚醒剤や麻薬を１回使用しただけでは乱用にあたらない。
２　大麻事犯による検挙者数は、近年は減少傾向にある。
３　有機溶剤を乱用すると、幻覚や妄想が現れて、大量摂取すると呼吸困難が生じ、死に至ることもある。
４　薬物依存は違法行為によるもののため、悩んでも相談先はない。

問７　次の記述は生活習慣病に関するものである。正しいものを１つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

１　特定健診の対象年齢は、４０歳から６５歳までである。
２　生活習慣病による死亡は、死亡原因の８割を占める。
３　特定健診の結果から、生活習慣病の発生リスクが高く、生活習慣の改善による生活習慣の予防効果が多く期待できる方に対しては、特定保健指導がある。
４　特定健診を受診できるのは、働いている人だけである。

問８　公害とその原因物質の組み合わせとして、正しいものを１つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

１　イタイイタイ病　－　ヒ素
２　四日市ぜんそく　－　カドミウム
３　水俣病　－　メチル水銀

問９　次の記述は労働安全衛生法に関するものである。誤っているものを１つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

１　従業員１００人以上の施設では、産業医を選定し、従業員の健康管理や作業の管理に関する事項等を行うことになっている。
２　事業者は、労働者のストレスチェックを行わなければならない。
３　事業者は、受動喫煙を防止するための対策をとる必要がある。
４　事業者は、有害な業務に従事する労働者に対して、省令で定めた、医師による特別な項目についての健康診断を行わなければならない。

# 洗濯物の処理に関する知識

**問１**　次の繊維が天然繊維ならＡ、再生繊維・半合成繊維ならＢ、合成繊維ならＣを解答欄に記入しなさい。

１　アセテート
２　ポリウレタン
３　毛
４　レーヨン
５　ポリエステル
６　麻
７　ナイロン
８　綿
９　絹
10　アクリル

**問２**　ドライクリーニング用洗剤（ドライソープ）の働きについての説明として、誤っているものを２つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

１　洗濯物への浸透促進
２　不溶性汚れの除去促進と再汚染防止
３　水を可溶化し、水溶性汚れとシミ除去を促進
４　静電気の促進・向上
５　化学やけど抑止のための乾燥促進
６　風合いの維持、向上

**問３**　シミ抜きに使用するシミ抜き剤の説明として、誤っているものを２つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

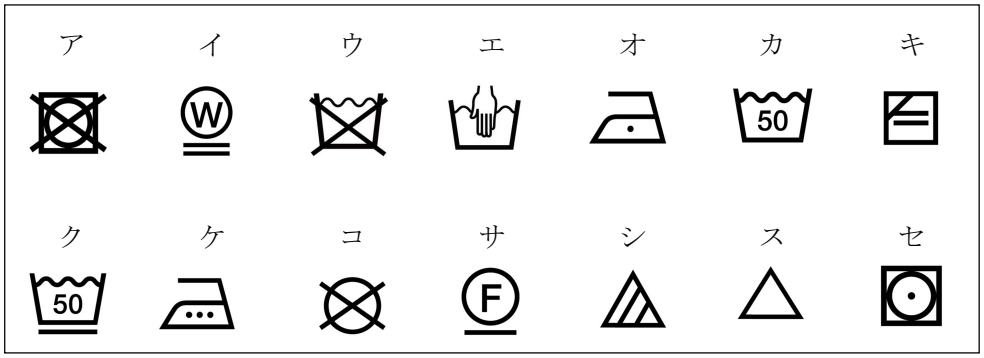
１　油性のシミに使用するシミ抜き剤にはモノクロロベンゼン、シンナー、アセトン、酢酸アミルなどを使用し、これらの薬品にドライソープを混合すると効果的である。
２　水溶性のシミに使用するシミ抜き剤には主にアルカリ性と酸性があり、タンニン系のシミ抜きにはアルカリ性、タンパク系のシミには酸性のシミ抜き剤を使用する。
３　不溶性のシミに使用するシミ抜き剤には潤滑作用のある固形せっけんやグリセリン、アンモニアなどを使う。
４　特殊なシミに使用するシミ抜き剤には酸化漂白剤、還元漂白剤、さび取り剤、酵素などを使う。

**問４**　次の記述はドライクリーニング溶剤について述べたものである。正しいものを２つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

１　石油系溶剤はテトラクロロエチレンと比較して、油脂溶解力が小さく、比重が小さいのでソフト洗いに適している。
２　石油系溶剤は短時間で衣料の乾燥を行うことができるため、生産性が高い。
３　テトラクロロエチレンは引火性及び可燃性である。
４　テトラクロロエチレンは樹脂を溶かしやすく、付属品に注意が必要である。

**問５**　次の記述は新 JIS L 0001 による繊維製品の取扱いに関する表示記号についての説明文である。説明文が示す表示記号として正しいものを下の枠内から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

１　ドライクリーニング処理ができない。
２　洗濯処理後のタンブル乾燥処理はできない。
３　日陰でのぬれ平干し乾燥がよい。
４　酸素系漂白剤による漂白処理ができるが、塩素系漂白剤による漂白処理はできない。
５　底面温度２００℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる。



問６　次の記述は石油系溶剤を用いたドライクリーニングの注意事項について述べたものである。（　　）にあてはまる語句を下の枠内の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

洗濯物に石油系溶剤が残留するのは（　１　）が主な原因である。特に石油系溶剤が残留しやすい（　２　）に注意が必要で、石油系溶剤が残留したままの洗濯物を着用すると（　３　）を起こす危険性がある。それを防止するには納期をなるべく（　４　）して、さらに（　５　）を使用し、安全性を確かめることが大切である。

＜語群＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| ア．乾燥不十分 | イ．長く | ウ．シルク製品 | エ．合成皮革製品 |
| オ．ドライチェッカー | カ．短く | キ．洗浄不足 | ク．低温やけど |
| ケ．静電気爆発 | コ．化学やけど | サ．ソープセンサー | シ．水分量 |

問７　次の記述は、ある繊維の特徴について述べたものである。あてはまる繊維を選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

ナイロンの一種だが、通常のナイロンと違ってベンゼン環を含み、これをアミド結合で結んだ固い構造の高分子を原料としている。強度や難燃性、耐熱性に優れることから消防服や防弾チョッキなどに使用される。

１　レーヨン
２　アラミド
３　アクリル
４　ポリプロピレン

# 令和２年度クリーニング師試験問題解答

| 受験番号 | | 氏名 | |
|---|---|---|---|

## １．衛生法規に関する知識　（配点：１００点）

| 問　1 | 問　2 | | | 問　3 | | | 問　4 | 問　5 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 | | |
| 1 | × | ○ | × | × | ○ | × | 3 | 4 |
| （１０点） | （５点×３問） | | | （５点×３問） | | | （１０点） | （１０点） |

| 問　6 | 問　7 | 問　8 | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3 | 2 | × | × | ○ | ○ |
| （１０点） | （１０点） | （５点×４問） | | | |

| 得点 | / 100 |
|---|---|

## ２．公衆衛生に関する知識　（配点：１００点）

| 問　1 | | | | | 問　2 | 問　3 | 問　4 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | | |
| イ | オ | カ | ケ | サ | 2 | 4 | 1 |
| （４点×５問） | | | | | （１０点） | （１０点） | （１０点） |

| 問　5 | 問　6 | 問　7 | 問　8 | 問　9 |
|---|---|---|---|---|
| 4 | 3 | 3 | 3 | 1 |
| （１０点） | （１０点） | （１０点） | （１０点） | （１０点） |

| 得点 | / 100 |
|---|---|

## ３．洗濯物の処理に関する知識　（配点：１００点）

| 問　1 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| B | C | A | B | C | A | C | A | A | C |
| （２点×１０問） | | | | | | | | | |

| 問　2 | | 問　3 | | 問　4 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 4 | 5 | 2 | 3 | 1 | 4 |
| （５点×２問） | | （５点×２問） | | （５点×２問） | |

| 問　5 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| コ | ア | キ | シ | ケ |
| （５点×５問） | | | | |

| 得点 | / 100 |
|---|---|

| 問　6 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ア | エ | コ | イ | オ |
| （３点×５問） | | | | |

| 問　7 |
|---|
| 2 |
| （１０点） |

| 総得点 | / 300 |
|---|---|